

# ながぬま



— 地熱育苗センター トマト苗ポット植替え開始 —

## ながめまクリーンライス生産協議会 定期総会開催

3月17日、農協大会議室において、ながめまクリーンライス生産協議会の第21回定期総会が開催されました。

成田会長の開会挨拶から始まり、平成28年度事業報告、平成29年度事業計画（案）について審議され、原案の通り承認されました。



開会挨拶をする成田会長

総会終了後、栽培講習会が行われ、

ホクレン岩見沢支所米穀課川村氏より、うるち米をめぐる情勢について説明が行われました。その後、普及センターの橋本係長より疎植栽培や置床鎮圧育苗等の紹介が行われ、有意義な講習会になりました。



講習会に聞き入る生産者

## ながめま麦・大豆生産流通協議会 定期総会開催

3月17日、第16回ながめま麦・大豆生産流通協議会定期総会が、ながめま農協大会議室において開催され、平成28年度事業報告、平成29年度事業計画（案）について審議を行い、承認されました。昨年度より地



開会挨拶をする柴田会長

区全体の収量底上げを目指す取り組みとして、当協議会主催による「小麦・大豆共励会」を開催し、小麦部門で市街区が第1位、大豆部門で10区が第1位に輝きました。地区別の製品反収ポイント・過去3カ年からの増収ポイントを基に審査し、優秀な成績を収めた地区を総会において表彰いたしました。また、総会終了後には、ホクレン岩見沢支所五十嵐考査役、中央農試古館研究主幹、普及センター橋本係長を講師に迎え、麦・大豆を巡る情勢についての説明や、優良事例の紹介を踏まえた麦・大豆講習会が開催されました。



大豆講習会の様子

## 女性部役員・理事研修



3月8日、女性部の本年度理事と役員20名で雪印種苗、由仁町のヒナタフーズ（株）、栗山町の小林酒蔵と長沼マルシェにて研修を行いました。

雪印種苗では直売

所向け春播き野菜の栽培についての話を聞き、一般の消費者は生産者の顔が見える野菜、旬の野菜など求めて直売所を訪れていることや、また安心・安全な野菜づくりのために雪印種苗では、天敵生物を利用した農薬低減の緑肥作物の話を聞き、その後はシクラメンの栽培ハウスを見学させていただきました。ヒナタフーズではお店で定番の「おかめ納豆」を製造している工場を見学しました。小林酒蔵では大きな酒蔵や石壁の珍しい倉庫の見学をさ



## 女性部事業報告

### ☆「生活展開催」

3月15日、Aコープ店内において生活展を開催しました。5地区10名が出展しました。Aコープの特売のチラシにも掲載していただいたお客様が足を止めて作品を見て購入してくださいました。



なかには、目当ての品が売り切れてしまうと、注文をしている方もいらっしやいました。女性部員の特技で多くの方の笑顔が増えた一日でした。

## フレッシムズ活動

### ☆「ユニカールに挑戦！」

3月9日、長沼町スポーツセンターにおいて部員11名で「ユニカール」に挑戦しました。

床に敷いたコースにストーンを滑らせ円形の目標地点に近づける「室内カーリング」です。3人づつ4チームに分かれ予選、決勝と対戦しました。ストーンを投げる加減が難しかったり、点数を取るための作戦会議をしたり、とても盛り上がりました。簡単に行え、リフレッシュもでき冬の運動不足が解消できたようでした。



### ☆「フレッシムズ部員」募集！

JAながめまフレッシムズ部会では新規部員を募集しています。

\*お問い合わせは営農企画課事務局 田中まで  
TEL 881-2232

『農業用ハウス導入助成』  
『園芸作物ブランド化支援』  
『畑作物・野菜生産対策支援』 事業 ご案内

JAながめま 担い手支援事業 ・ 長沼町 がんばる農家支援事業

意欲ある担い手（組合員農家）が、効率的かつ安定的な経営を行うため、JAながめま『担い手支援事業』と、長沼町『がんばる農家支援事業』とが一体となり、新たな作物生産や作付拡大、排水対策、雑草対策に必要となる農業用パイプハウスや農業用機械に対する支援を行います。



事業名	『農業用ハウス導入助成事業』（実施期間：平成29年～31年度 3カ年） 『園芸作物ブランド化支援事業』（実施期間：平成29年～31年度 3カ年） 『畑作物・野菜生産対策支援事業』（実施期間：平成29年～31年度 3カ年）
対象者	ながめま農協組合員、町内農業者
助成額	事業費の30%（千円未満は切り捨て） ※JAながめま、長沼町がそれぞれ15%助成します。 『農業用ハウス導入助成事業』の助成上限額：事業実施期間中60万円 『園芸作物ブランド化支援事業』の助成上限額：事業実施期間中、1機種60万円 『畑作物・野菜生産対策支援事業』の助成上限額：事業実施期間中、1機種60万円
主な内容	『農業用ハウス導入助成事業』 農業用パイプハウスと一体的に使用する備品・資材（パイプハウス、遮光ネット、換気扇、ボイラー、灌水設備等） ①導入する農業用パイプハウス（新品）は、1棟単位で設置すること ②ハウス導入により、新規または作付拡大となること ③ハウスの単純更新、格納庫等に使用するハウスは対象外とする ④園芸施設共済の加入など、災害等の備えは各自で行うこと ほか  『園芸作物ブランド化支援事業』 野菜栽培において、低温、長雨、干ばつ、作付拡大に必要となる機械（高畦形成機械、マルチ敷設機械、野菜移植機、野菜（セルトレー）は種機、畦間サブソイラー（深耕カルチベーター）、散水機（農業用ハウス灌水設備は対象外）  『畑作物・野菜生産対策支援事業』 畑作物・野菜栽培において、表面排水対策、雑草対策に必要とする機械（溝掘り機、畦間散布機）

事業参加希望者は、資材センターで見積書の受付をしておりますので、参加申込書に必要事項を記入の上、営農企画課まで併せて提出をお願いします。

※様式等におきましては、別途ご案内しております。

お問い合わせ 営農経済部 営農企画課 TEL 88 - 2226  
資材センター TEL 88 - 2407

女性部部会  
活動報告

☆「なないろスプーン部会」

3月1日、18名が参加し、「季節を味わう」をテーマとして桃の節句にちなんで、桜もち・いちご甘酒・茶巾寿司をつくりました。桜もちを買う物と買っていましたが、意外と簡単にできることを知りました。また、生のいちごをミキサーにかけ冷やした甘酒と混ぜ合わせると、ピンク色の華やかな甘酒になりました。ちよつとしたアイディアと工夫がまた新しくレパートリーとしてわが家の味になるようです。



☆「ライラック部会」

3月1日、17名が参加し、「桃の節句のアレンジフラワー」をテーマとして、ひな祭りを華やかに飾るために桜を使ったアレンジフラワーを試してみました。  
桜、チューリップ、ラナンキュラス、レザリーフなどを思い思いに生ける時間は口数も少なく巧いようでした。今回用意された桜の枝は福島県産で、生けると室内の暖かさに花が開き始めていました。



青年部親睦  
ボウリング大会開催

JAながめま青年部



3月18日、千歳フジボウルで61名が参加し青年部親睦ボウリング大会が開かれました。  
当日は、個人戦とレインごとにチームとなり団体戦が行われ、JA職員や土地改良区職員、NOSAI道央南空知支所職員も加わりゲームが行われました。参加者はお互い楽しみながらプレーしていました。  
ボウリング終了後、懇親会を開催し青年部の部員間の親睦はもちろん、部員が普段接することが少ない農業関係団体の職員と交流を深められ、有意義な一日となりました。

年金友の会  
温泉湯治

3月7日から10日まで、ながめま農協年金友の会の道内旅行（温泉湯治）が、登別第一滝本館にて3泊4日の日程で実施され、18名の会員が参加しました。

滞在中は、滝本自慢の温泉につかり、娛樂室でカラオケの練習をしたり、温泉街を散策したりするなど、毎日をゆったり過ごしました。

最終日前夜には柴田専務を迎えて懇親会を開き、盛会のうちに終了しました。



# 「担い手育成緊急特別研修事業」研修報告

研修者…長沼町6区 古谷徳紀  
 研修先…栃木県  
 研修内容…「果樹類の根圏制御栽培法・現地研修会」  
 研修期間…平成28年7月21日～  
 平成28年7月22日

JAの「担い手育成緊急特別研修事業」の助成を受け、7月21日～22日栃木県農業試験場主催「果樹類の根圏制御栽培法・現地研修会」に参加させてもらいました。

この根圏制御栽培法とは、地面に遮根マットを敷いた上に盛土し、根を地面と隔離して管理する栽培法です。

【写真①、②】をすることで、1. 改良後も短期間で改植前の収量に回復可能、2. ほ場の土質や地下水位など栽培条件に左右されず、安定して高品質化の生産が可能、などのメリットがあります。果樹の場合、新植時や、ある程度の年数で樹を改植したときに収量が落ちる時期があり、その落ち込みをどうカバーする

かが課題になります。

この栽培方法は、期間を短縮することができ（3～4年目で改植前レベル）、加えてさらなる収量増・作業性の向上・土壌病害の回避など果樹の現場の課題を解決する方法を採った新しい栽培方法だといえます。

一方デメリットとしては、灌水や施肥（液肥）などの管理を自動化する方法をとっているため、その導入・設置やメンテナンスなど、新たに設備や知識・技術が必要となる点です。

道内及び当地域の果樹経営の現状を考えると、この技術がそのまま丸ごと活用できることは少ないかもしれません。ただここで見逃さないうちは、こういった新しい取組みの中には、注目すべき新しい発見も多く含まれていることです。

今回研修した技術に限らず、いつもこうして視野を広く持ち、情報や技術を収集し、経営にあたっていきなりたいと思います。



【写真①】



【写真②】

研修者…長沼町7区 伊藤拓郎  
 研修先…JAカレッジ  
 研修内容…新規就農者研修  
 研修期間…平成29年1月10日～  
 平成29年1月12日

今回、全道各地から30名がJAカレッジに集まり、新規就農者研修が開催されました。研修では、JA組織についてや、農業経営の基礎、グループ討議による自己発信力の向上などを学び、中でも青色、白色申告の違い、土作りの大切さ、規模拡大によるメリット・デメリット、作物別の労働時間、他にも一度では覚えきれないことを学習し、新たな知識が身につきました。

また、他の地域の新規就農者と意見交換等をして、色々な農業形態を知り、新たな発見もありました。そして人脈、心強い仲間が増えました。

今回、この研修ではたくさんの方の農業経営者になるために必要なことを学び、仲間も増えてとても良い研修でした。これらを今後自分も農業経営者になるので活かしていきたいです。

会を与えてもらい、感謝申しあげます。

●長沼町10区 谷口 清美  
 2月1日から2月3日にかけてJAカレッジにて「JA青年部リーダー養成研修」に参加させていただきました。

今回の研修で青年部の歴史、農協の歴史などを聞くことができ、それぞれの組織役割の深い意味を知ることができたと思います。青年部組織、農協組織に対しても考え方が変わってきたきっかけになり、JA運動や青年部がより身近なものになりました。そして各地から参加してきた若手青年部達との交流もでき色々な経験をさせてもらい、改めて仲間作りの大切さを感じる研修でした。

ながめ農協ではこのような研修に対して助成金があるので興味のある部員や農業者にはぜひ参加してもらいたいと思います。



研修者…長沼町17区 三浦 悟  
 長沼町2区 平田 教志  
 長沼町10区 谷口清美  
 研修先…JAカレッジ  
 研修内容…JA青年部リーダー養成研修会  
 研修期間…平成29年2月1日～  
 平成29年2月3日

●長沼町17区 三浦 悟  
 本年2月1日から3日にかけて、江別市文京台にあるJAカレッジにて、JAながめま青年部部長の私、同副部長の平田、同監事の谷口と共に担い手育成緊急特別研修事業でJA青年部リーダー研修を受けさせていただきました。

1日初日は中央会副会長の内田和幸氏、道青協会長の渡辺基樹氏、中央会営農支援センター長の浅野正昭氏の講演で始まり、青年部に期待すること、リーダーとしてのあり方や道青協の歴史、そしてJAやJA青年部の組織の役割を勉強させていただき、特にそもそもJAはなぜ必要なのか、そしてその組織のあり方を再認識させられました。

研修2日目、3日目は辻コンサルティングオフィス代表の辻亨氏を招

いての、グループワーク主体の講演が行われました。

辻氏は中小企業診断士という仕事を通じて、リーダーの戦略や思考力、そしてコミュニケーションの大事さをグループワークを用いて、より実践的に講演されたと共に、また個別の経営そのものにも役立つ考え方を教えていただきました。

講演にもありましたが、現在農協改革、また世界情勢の変化等、我々の農業を脅かすことが話題となる中で、研修で得たことを今後の青年部活動に活かしていこうと思います。

また今回、JAながめま青年部では初めてこの研修に参加しましたが、次年度以降も研修に積極的に参加して欲しいとも思います。

## ●長沼町2区 平田 教志

7年前に婿として迎えられ、長沼町で農業に従事し続けられる要因の一つに青年部活動の参加がありました。農業や地域の特徴を何も分からないうちに快く受け入れてもらった入部当初は、その場にただいるのみだったのが、周りの支えと理解があり本部役員として活動している姿を自分自身が想像すらしておりません

でした。

昨年より本部役員を担い、各種行事に追われ、精一杯に過ごす中で組織を運営する立場となりましたが、自分自身ではつきりとした見通しがある訳ではありませんでした。そんな折、このリーダー研修の話をいただき、参加することになりました。

私が青年部の本部としての活動に携わり2年目となり、「組織」というものを少しずつ考えた時に「発展」と「維持」が重要な部分であると感じています。その両方にかかっているのは「同じ志を持った人」であり、この研修において、仲間づくりと後継者育成、リーダーとしての役割、コミュニケーション力等を学んだ中で、人とのつながりとこれからの組織のあり方を多方面から考えられるきっかけを得ることができました。しかし、どの項目とも一人で出来るものではありません。意見を交わし、一つ一つの課題を実践・反省を踏まえて乗り越え、目標に向かって行くことで自分とその周りを支えてくれている家族や仲間、そして地域を活性化し未来へ誇れる組織が作られていくと思います。

この研修に参加させていただく機

## 担い手育成緊急特別研修事業 参加者募集

～農業研修費用の助成をします～

目的	新たな農政改革や諸外国との交渉などで農業の国際化が一層進展する中、国内農業は農業者の高齢化や地域農業の担い手づくりが課題となっています。このことから、農業者自らの課題や今後の農業の将来像を描くために、国内や海外の先進地の視察研修や、後継者が農業知識・技術取得を目的とした研修参加に対する助成事業を実施します。
主催	ながめま農業協同組合
実施期間	平成28年度～30年度までの3カ年間
事業内容	《視察研修事業》 <ul style="list-style-type: none"> <li>国内研修は、研修に要する経費の2/3以内（一人当たり5万円を上限）（3人以上はグループとして、1グループ15万円を上限）</li> <li>海外研修は、研修に要する経費の2/3以内（一人当たり15万円を上限）（3人以上はグループとして、1グループ45万円を上限）</li> </ul> ※視察研修事業への参加助成は、実施期間内1回までとする ※グループ参加は、6割以上が新たな参加者であること ※生産組織など農協組合員組織主催の視察研修は助成対象から除きます 《農業技術習得事業》 下記の研修先での受講に要する経費 (1)北海道立農業大学校 (2)北海道花き・野菜技術研修 (3)北海道農業協同組合学校など
申込方法	平成29年4月28日（金）まで 農協本所 営農企画課 電話 88-2226
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加報告書の提出を必須要件とし、その内容をJAだよりに掲載いたします。</li> <li>長沼町においても、研修助成事業がございますので、詳しくは、長沼町産業振興課にお問い合わせください。</li> </ul>

## ◆◆ 農業後継者進学資金助成制度 ◆◆

### 農業後継予定者の進学資金の利息負担を助成いたします

ながめま農協独自の農業後継者確保対策として、**就農見込みのある農家子弟の進学**に必要な資金の借入に対する利子助成対策を講じ、後継者の確保と経営負担の軽減を図ることを目的として行っております。

農協で手続きされた国の教育ローン及び農協教育ローンの借入を行った組合員及びその家族が助成対象者です。

	国の教育ローン	農協の教育ローン
利子助成対象	<b>就農予定の農家子弟に対する借入金</b>	
助成対象資金融資限度額	200万円以内	
助成利率	設定金利相当（無利息）	国の教育ローン金利との差
助成期間	5年間（60ヶ月）限度	

※ただし、信用調査結果により国の教育ローンが借りられなくなった場合については、JAの教育ローンの利率を無利息とする。

お問い合わせは、営農経済部 営農企画課へ TEL 88-2232（直通）

## グリーンパートナー交流会開催

グリーンパートナー実行委員会では、「農業青年との交流」を3月25日に札幌市内レストラン「ヨーロッパアンダーニング・ルガル」で開催。40歳以上の部では独身男性4名、女性6名の参加。40歳以下の部は独身男性11名、女性12名の参加のもと、開催いたしました。

今回も交流会の1週間前に株式会社パートナーエージェントの協力を得て事前セミナーを開催、女性への対応方法などの説明を受け交流会に参加されました。交流会は、参加された男女共に楽しみ、今回40歳以上・以下の部、併せて8組のカップルが誕生いたしました。この交流をきっかけに幸せをつかんでいただけを期待しています。

今年度も男女の「出会いの場」を提供し、担い手の婚活を支援してまいりますので興味のある方は男女を問わず是非ご参加ください。

グリーンパートナー実行委員会  
事務局 組合員相談課 担当 波川・清水  
TEL 88-2229

## 土壌分析診断を活用した適正施肥の推進について

農業所得の拡大に向けてコスト削減の取組みが注目されている中で、効率的な施肥対応が重要となっています。

このことから土壌診断を活用した適正施肥の推進を実施いたしますのでご案内申し上げます。

**1 目的** 営農コスト削減に向けては効率的な施肥対応が必要であり、土壌における必要成分の把握により過剰施肥の低減などから肥料コストの低減、品質・収量の向上が図られます。このことから、土壌分析診断を活用した適正施肥を推進し、生産コストの低減と農業者所得の向上を図ることを目的に実施します。

**2 期間** 平成28年度から30年度までの3カ年

**3 実施方法**

- 土壌診断申込書とともに土壌分析試料を営農資材課へ提出してください。  
 ※土壌診断申込書及び土壌分析試料サンプル袋は、営農資材課、北長沼支所、舞鶴事業所でお取り寄せください
- 「ホクレンくみあい土壌分析センター」で実施します。（診断結果は、申し込みからおおよそ1カ月）  
 ※混雑状況により診断結果が2カ月以上かかる場合もあります
- 対象作物：水稻、畑作、野菜・花き（露地・ハウス）等
- 基本分析費用 2,000円/1点（税別）
- 施肥相談は、普及センター・営農コンサルタント及びながめまクリーンライス生産協議会等で施肥相談会を行ってまいります。

**4 助成内容** 一戸当たり（正組合員）年間5点を上限に基本分析費用を助成

**5 問い合わせ先** 営農企画課 TEL 88-2226 営農資材課 TEL 88-2407

# JA北海道大会実践フォーラム パネルディスカッション

## テーマ「道民と食と農でつながるサポーター550万人づくりに向けて」

平成27年11月に第28回JA北海道大会が開催され、「北海道550万人と共に創る 力強い農業と豊かな魅力ある農村」がメインテーマとして掲げられました。具体的な取り組みとして平成28年11月に「JA北海道大会実践フォーラム」が開催されパネルディスカッションが行われました。最後の内容をご紹介します。



**宮入 隆 氏**  
北海道大学 教授

高橋常務にお伺いしますが、単発ではなく、息の長い形で関わる取り組みがあれば教えてください。

### 高橋 優 氏

JAきたみらい 常務理事  
(事例発表者)



北見では毎年秋ごろに菊まつりという行事があります。今年は趣向を凝らすということで、ハロウィンとの相乗効果を狙うことになりました。春からかぼちゃの苗を育てて、それを市民の皆様様に無料で提供しました。苗の提供と合わせて、作り方も色々と指導させていただいて、出来上がったかぼちゃを会場に持ってきてもらうという試みを初めて開催しました。作物を育てながら、毎日作物が大きくなっていく姿を見ることができ、また、収穫までの喜びが伝わるという点で良かったと思います。最後に行った仮装コンテストでは、若い人たちが200人位集まり、町中仮装でにぎわいました。育てる喜びを伝え



**河野 真也 氏**  
タレント

ハロウィンって元々収穫祭ですよ。北海道って色々なものが収穫出来ますから、これが本当のハロウィンだというお祭りが各地で立ち上がればいいなと思います。そして、まずは何でもいので話題になることが大切だと思うんです。話題を作った後、それぞれで作る素晴らしいものを知って貰えたらいいですね。例えば農家さんがすぐくオリーブの高い仮装で直売所に並んで野菜を売るとか。これ多分テレビの取材が来ると思うんです。何か特徴があると取材に来てもらいやすいということがあります。だから話題作りで他とは違う変わったやり方をするJAさんがあってもいいなと思いました。

**宮入教授** いいですね。変わったことでまず一回引き付けて、それを入口にしようということですね。



**森川 純 氏**  
北海道新聞社 論説委員

農協さんに期待したいことは2つあります。まず、生乳の指定団体制度については、共販制度がしっかりとっていないと小さな酪農家さんは大変です。反対すべきものは反対していただきたいです。

2点目は農家さんと消費者が出会う場を作っていたいただきたいです。これが販売拡大や後継者問題の解決にもつながると思います。多くの方はスーパーで食材を買うだけです。農家さんは話が楽しかったり、手料理が美味しかったりと非常に魅力的な方が多いので、素顔の農家さんと接する場をもっと作っていただきたいです。



**高橋 和則 氏**  
JA北海道中央会 総合企画部長

JAグループでは、「JA<sub>2</sub>MP」というスマートフォンアプリを開発しました。農業の魅力、JAの活動、様々な情報を発信して関心を持っていただくきっかけとしてのアプリです。地道な取り組みではありますが、地域の方々にJAを知ってもらうチャンスとしてさらにご活用いただきたいと思います。550万人サポーターづくりは、JAと地域の方々が一体となった取り組みに発展することを目指しています。さらに取組みを広げていただくようお願いしたいです。



**高橋 さやか 氏**  
食育フリーマガジン moga mag 編集長

僕が今日のお話の中で、いいなと感じたのが漁協さんなどの連携です。それぞれの地元には農業以外のいいものが必ずあります。きたみらいさんで言えば置戸町にオケクラフトがあるじゃないですか。たとえばオケクラフトの木の食器と農産物とで食のセットをつくることで、オケクラフトのファンと、きたみらいさんの農産物のファンをお互いに紹介し合えます。それぞれのファンを独り占めせず、お互いに分け合う動きが広がるいいなと思いました。

やはり地域や人とのつながりは大切だと感じました。農協だけで何かをするより、色々な分野の方々と手を組むことによるコミュニケーションや関わりから、ファンやサポーターが出来ると思います。

**高橋常務** 先程からお話もありましたが、伝え方の難しさは強く感じます。

グリーンズ北見という会社で作るコロッケが今年、コロッケのチャンピオンを決めるグランプリをいただきました。この商品自体は、実は10年以上前からつくられているものでしたが、商品のコーディネートと、ポスター、話題性、伝えるテクニクによりここまで広がりました。伝える工夫次第だと実感しました。



農協に対する色々な期待を活かし、道民すべての人をサポーターにすることは非常にチャレンジングな話ではありますが、決して夢物語ではありません。生まれた時、子育ての段階から、高齢者になるまで、農協が色々な世代の人たちに関わる場面は今後もあると思います。どういう場で、誰に対してどのように発信するかということを考えて、ヒントをひとつでも持ち帰っていただければと思います。パネリストの皆様、お忙しいところありがとうございました。

畑に入らないで!

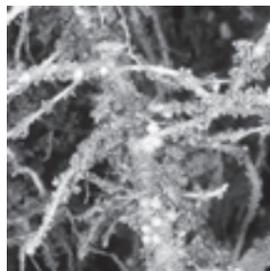
# 「ジャガイモシストセンチュウ」の侵入 ・まん延防止にご協力を!

ジャガイモシストセンチュウは、道内で発生地域が拡大しており、平成27年には町内でも発生が確認されています。

## ●ジャガイモシストセンチュウとは?

ジャガイモシストセンチュウは、土の中に存在する害虫で、ジャガイモの根から養分を吸収し、収穫量を減少させてしまい、一度畑に侵入してしまうと、根絶させることは困難で、ジャガイモ生産農家にとっては、大きな問題です。

ジャガイモシストセンチュウは、根の中に侵入しますが、イモに付着することはなく、人が食べても人体への影響はありません。



\*根に付着したシスト(卵の入った袋)  
写真提供:中央農業試験場

## ●ジャガイモシストセンチュウが畑に侵入する原因は?

主な原因は、発生地域から靴や自動車のタイヤに付着した土に混入して運ばれるなど、人為的な侵入が考えられます。

## ●侵入・まん延を防ぐには?

- (1) 山菜採りやドライブなどで訪れた場合は、畑の中に立ち入ったり、自動車に乗入れたりしないでください。
- (2) 家庭菜園でジャガイモを植えるときは、正規に販売されている種イモを使用してください。

## ●ジャガイモシストセンチュウはなぜ厄介者?

ジャガイモシストセンチュウは、ジャガイモの根から分泌される物質に反応してふ化します。シスト(卵の入った袋)の中には200個以上の卵が入っており、乾燥や温度変化に強く、シストの状態では20年以上生存する場合もあり、非常に厄介な害虫です。

ジャガイモシストセンチュウの侵入・まん延防止への対応として、町では「ジャガイモシストセンチュウ対策協議会」を設置し、関係機関・団体が連携して防除対策に取り組んでいます。

【問合せ先】 長沼町役場産業振興課農政係 (☎ 88-2111 内線 313)  
J A ながめま園芸蔬菜課 (☎ 88-2223)

# 平成29年度 トラクター作業等基本協定料金表

この料金は、30a 1筆のほ場で作業した時を基本とした料金ですので、特殊な土壌条件、作業の程度等による条件がある場合は双方で協議のうえ、決定してください。

単位:円(消費税別)

作業区分	作業機	対象	単位	料金(円)	作業機のみ(円)	備考	
土壌改良	ソイルクランブラー	田・畑	10a	1,200	300		
	プラソイラー	田・畑	〃	1,800	400		
	サブソイラー	田・畑	〃	1,800	250	平均2m間隔	
	レーザーレベラー	田・畑	1時間	10,400			
	モミサブロー	小型 中型 大型	田・畑	1m	14	7	
田・畑			〃	16	8		
田・畑			〃	18	9	クローラトラクター使用	
耕起・整地	プラウ耕	田 畑	10a 〃	2,000 1,800	500 500	転作を含める	
	ロータリー耕	田	〃	2,500	800		
	ロータリー砕土	田 畑	〃 〃	2,000 2,000~4,000	800		
	アッパー・ロータリー	畑	〃	2,500~4,500	1,000		
	パワーハロー	畑	〃	2,500	800		
	スタブルカルチ	田・畑	〃	1,200	300		
	代掻き	田	〃	2,000		条件により別途協議	
散布	融雪材散布機		〃		500	散布材により単価協議	
	マニアスプレッター	牽引式	田・畑	〃	1,600	500	2~3t積、積込みは別 10a当たり1台 3t積
		自走式	田・畑	〃	2,000		
	ブロードキャスター	田	〃	550	150		
施肥カルチ	田	〃	700	300			
中耕・除草	ロータリーカルチ	田	〃	1,300	700		
は種・移植	田植機	田	〃	4,000	3,300		
	グレンドリル	畑	〃	1,300	700		
	プランター	畑	〃	1,500	700		
	ビート移植機	畑	〃	3,500	2,000	補助作業員は別途	
	玉葱移植機		〃	2,400			
防除	ブームスプレーヤー	田 畑	〃 〃	1,300 1,000		補助作業員は別途	
	無人ヘリ		〃	953		薬剤代は含まない	
	コンバイン	稲	秋麦	〃	8,500		1筆 40a以上 8,000円 補助作業員、移動トレーラーは別 雑草繁茂ほ場に、別途1,600円加算 小麦の低刈を希望される方は、別途 1,600円加算
春麦			〃	6,300			
豆類			〃	5,800			
〃			〃	5,300			
ビートハーベスター		畑	〃	4,500	2,500	搬出作業は別途	
収穫・刈取	オニオンハーベスター		〃	10,000			
	モアー		〃	1,700	700		
	テッター		〃	600			
	レーキ		〃	600	200		
	自走式レーキ		〃	1,200			
	ベラー	田・畑	梱包	150		糸代含む	
	ロールベラー	秋作業 春作業	〃	〃	1,200		直径 120cm 糸代含む
〃			〃	1,500		直径 120cm 糸代含む	
〃			〃	1,500		直径 150cm 糸代含む	
トラクター	40~60PS	〃	1時間	5,900	3,700		
			〃	6,500	3,900		
			〃	7,100	4,200		
	クローラ トラクター	80~100PS	〃	1時間	7,800	4,900	
				〃	8,600	5,200	
100~140PS 140PS以上	〃	〃	〃	9,400	5,500		
			〃	〃	〃	〃	
その他	鎮圧ローラー	畑	10a	600	200		
	畔塗機		1時間	1,500	500		
	ストローチョッパー	2.1m	10a	1,400	500		
	トレーラー運搬料		1回	3,000		片道運搬料の価格	

# 新規採用職員

(平成29年4月1日付)

営農経済部営農資材課営農資材係



佐藤 勇太  
長沼町出身 23歳  
趣味 スポーツ  
社会人として立派な人間になれるよう日々努力していきます。これからよろしくお願ひします。

管理部金融課貯金係



松井 あすか  
美幌市出身 19歳  
趣味 映画鑑賞  
一日でも早く仕事を覚えられるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

管理部共済課共済係



川辺 紗世  
長沼町出身 18歳  
趣味 テレビ・音楽鑑賞  
毎日笑顔で元気よくがんばっていききたいと思っています。一日でも早く仕事を覚えていけるように頑張ります。よろしくお願ひします。

管理部共済課共済係



大沼 凜  
由仁町出身 18歳  
趣味 スポーツ  
少しでも早く組合員の皆様の顔とお名前を覚えて、お役に立てるよう笑顔で一生懸命頑張っていきたいと思ひます。ご指導よろしくお願ひします。

営農経済部営農資材課営農資材係



石川 由唯  
栗山町出身 18歳  
趣味 音楽鑑賞  
一生懸命、毎日笑顔で一日でも早く仕事を覚えられよう頑張ります。皆さん、よろしくお願ひします。

北長沼支所管理営農経済課管理係



田中 彩華  
由仁町出身 18歳  
趣味 スポーツ  
一日でも早く仕事に慣れ、しっかり覚えていきたくです。一生懸命頑張りますのでこれからよろしくお願ひします。

# 新規嘱託職員

(平成29年4月1日付)



営農コンサルタント  
阿部 秀幸

(平成29年4月1日付)

森 正敏

営農資材課長兼務を解く  
(営農経済部資材部長兼営農資材課長)

久保 敦

営農経済部営農資材課長  
(営農経済部営農資材課営農資材係長)

藤村 弘幸

北長沼支所管理営農経済課  
営農経済部長(営農経済部営農資材課営農資材係)

福井 一司

営農経済部営農資材課  
営農資材係長(北長沼支所管理営農経済課営農経済係長)

山口 智礼

営農経済部園芸蔬菜課  
園芸蔬菜係(管理部金融課貯金係兼渉外課渉外係)

富田 雄飛

管理部金融課貯金係兼  
渉外課渉外係(管理部金融課融資係兼渉外課渉外係)

八巻 恭大

営農経済部営農資材課  
営農資材係(舞鶴事業所)

大友由香梨

営農経済部園芸蔬菜課  
園芸蔬菜係(管理部組合員相談課組合員相談係)

澤田 瞳

管理部組合員相談課  
組合員相談係(管理部金融課融資係)

水野 和美

管理部金融課融資係  
(管理部金融課貯金係)

佐々木麻由

営農経済部米穀畜産課  
米穀畜産係(北長沼支所管理営農経済課管理係)

# 人事異動

# 退職職員

(平成29年3月31日付)

永年のご勤続

ありがとうございました



営農経済部園芸蔬菜課  
園芸蔬菜係  
間所 拓也



管理部金融課融資課  
三浦 恵里  
(旧姓 安宅)



営農経済部営農資材課  
営農資材係  
楠 寿美恵

# 定年退職者に係る再雇用職員



管理部共済課共済係  
兼渉外課渉外係  
新納 敬二

# 万が一、農作業事故にあってしまったら…

雪も解けて農作業が本格的に始まる季節となりました。万が一、労災の補償の対象となる範囲で農作業中に事故にあいケガをされた場合には、なるべく早く病院・薬局で受診し、労災保険で手続きする旨を申し出てください。(健康保険を使用しないように気をつけてください)

その上で、ご本人またはご家族の方が農協の営農企画課まで給付請求する旨の連絡をしてください。給付請求書がありますので必要事項を記載し、病院・薬局に提出していただくようになります。(給付請求が遅れ、月をまたいだ場合や誤って健康保険を使用した場合、請求者の方の手続きが大変煩雑となりますのでご注意ください)



お問い合わせ：本所 営農経済部 営農企画課 TEL 88-2232

# 家の光

「家の光」は毎日の生活に役立つ、家族みんなが楽しめる月刊誌です。

## 購読しませんか?

暮らしに役立つ連載企画 (2016年12月号～)

- エダモンの産直レシピだもん!
- JAなるほど質問箱
- まんがで丸わかり お助け! 家計防衛隊
- そうだったのか! 畑のサイエンス
- 瀬尾幸子の 野菜がうまい! おつまみ道場
- 農作業の疑いを解消! 畑ヨ〜ガ

年6回別冊付録が付きまます!

料理や健康、野菜作りなどバラエティーに富んだテーマでお届け!

※写真の別冊付録は28年のものです。

人・JA・地域が元気

# 家の光

定価(税込)  
●普通月号 617円  
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円  
●第一・第二別冊付録付き12月号 1,008円

■お問い合わせ  
営農経済部 営農企画課  
TEL 88-2232

## 理事会報告 - 第2・3回-

《平成29年3月10日開催》

### [議案]

- 第1号 資産査定結果の報告について
- 第2号 平成29年度子会社事業計画について
- 第3号 平成29年度事業計画について
- 第4号 総代会の開催及び提出議案について
- 第5号 組合員の資格変更並びに出資金減口について

### [報告事項]

1. 行事報告事項(各委員会)について
2. 労働保険事務組合の平成28年度徴収・納付状況について
3. 平成29年度年間予約購買について
4. その他

《平成29年3月21日開催》

### [議案]

- 第1号 決算自治監査講評について
- 第2号 平成28年度JA全国監査機構に係る監査報告について
- 第3号 平成28年度決算書類の承認について
- 第4号 平成28年度内部審査における年間業務活動の報告について
- 第5号 通常総代会の招集について
- 第6号 平成29年度監事監査計画・内部審査計画及び経営定期点検実施計画の策定について
- 第7号 道常例検査に係る農業協同組合検査指摘事項に対する改善状況等の報告について

### [報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 総体的なリスク管理について(平成28年度末)
3. 長沼町地域畜産クラスター計画について
4. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

## 今月の組合員数

組合員 1,634名  
 正組合員 (843名)  
 准組合員 (791名)  
 正組合員戸数 750戸

## 農協の動き 3/1~21

### 3月

1~6日	決算自治監査(各部署・子会社)	於農協
2日	長沼町甜菜振興協議会総会	於農協
2日	土地連空知支部理事会・全体会議	於深川市
3日	岩見沢地方法人会長沼農業地区会事業報告会	於農協
6日	営農委員会	於農協
6日	総務・経済対策委員会	於農協
6日	タンチョウも住めるまちづくり検討協議会	於札幌市
7日	春の農機具展示会	於資材センター構内
7~10日	年金友の会温泉湯治 18名参加	於登別市
8日	総務・経済対策小委員会	於農協
8~10日	(一社)北海道農協経営審査協会 内部審査	於農協
10日	子会社運営協議会	於農協
10日	理事会	於農協
14日	中央会第63回通常総会	於札幌市
14日	厚生連第61回臨時総会	於札幌市
14日	共済連北海道平成29年度業務計画説明会	於札幌市
16日	JA教育文化活動北海道協議会	於札幌市
17日	監事会	於農協
17日	ながめまクリーンライス生産協議会定期総会	於農協
17日	ながめま麦・大豆生産流通協議会定期総会	於農協
17日	空知種いも協議会定期総会	於空知農業会館
21日	理事会	於農協

## 食と農 ひらく未来へ確かな目

食農のページがもっと楽しく  
 食農教育の知識がもっと広がります。

購読のお申し込みはJAへ 日本農業新聞



## 01第2回



## 園芸蔬菜課事務所の移転について

園芸蔬菜課職員の事務所を本所事務所から野菜集荷場に移転いたします。

移転時期は4月10日(月)より

お問い合わせ 野菜集荷場 TEL 88-0721  
 または各担当の携帯電話へ

# 特別金利キャンペーン

## 住宅ローン

住宅の新築に加え、中古住宅購入や修理費用等にもご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成**29**年**11**月**30**日(木)まで

### キャンペーン金利

3年固定 **0.8%** 5年固定 **0.9%**  
10年固定 **1.0%**



## リフォームローン

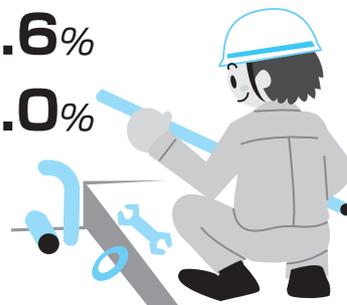
住宅のリフォーム・修理費用等にご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成**29**年**11**月**30**日(木)まで

### キャンペーン金利

変動金利 **1.6%**  
固定金利 **2.0%**



## マイカーローン

自動車（新車・中古車）の購入に加え、車検や修理費用等にもご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成**29**年**11**月**30**日(木)まで

### キャンペーン金利

変動金利 **1.5%**  
固定金利 **2.0%**

JAカード（一体型）もしくはカードローンのお取引がある方（新規・既契約）は、キャンペーン金利よりさらに0.05%引下げいたします。



## 教育ローン

入学金・授業料だけでなく、アパート等の入居費用等にもご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成**29**年**5**月**31**日(水)まで

### キャンペーン金利

変動金利 **1.7%**  
固定金利 **2.0%**



※当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきます。

※別途保証機関への保証料がかかります。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

詳しくは管理部金融課までお気軽にご相談ください！  
お問い合わせ 管理部金融課 TEL88-2224